

2024年度実績（2025年度提出）省エネ法定定期報告書

法対応レポート作成方法 2025.6.13 1.00版

1. 法対応リスト

法対応リスト 出力方法

法対応リストの記載内容

法対応リストの数値より指定表記入の判断をする方法

2. 法対応設定ファイル

【特定表_企業設定】シート 記入方法

【細分類設定】シート 記入方法

【細分類ごと年度別報告値設定】シート 記入方法

【特定表_年度別報告値設定】シート 記入方法

【特定表_ベンチマーク】シート 記入方法

【特定表_判断の基準】シート 記入方法

【指定表_物件設定】シート 記入方法

【指定表_物件設定】シート 記入方法

【指定表_設備情報】シート 記入方法

【指定表_判断の基準】シート 記入方法

【指定表_判断の基準_工場等】シート 記入方法

【指定表_発電効率等の状況】シート 記入方法

3. XMLファイル

XMLファイル 出力方法

EEGS連携ファイルのフォルダ内容

エラーリストの内容

4. EEGSにアップロード

特定表.xmlをアップロードする方法

指定表.xmlをアップロードする方法

アップロードしたXMLファイルを定期報告書書式PDFにする方法

事業所を追加する方法

アップロードした特定表.xmlの内容を確認する方法

アップロードした指定表.xmlの内容を確認する方法

1. 法対応リスト

法対応リスト 出力方法

- ① 左側の黒いメニューバーより「法対応レポート」を押下し
法対応レポート (ID: SCR_12010) ページを表示します。
- ② 各プルダウンより下記を選択します。
実績年度：2024
都道府県：全国
レポート名：【省】届出書／省エネ法・使用状況届出書
または
【省】定期報告／定期報告書・中長期計画書(XML)
※ どちらを選択しても同じリストが出力されます。
- ③ レポート種別をリストにチェックをします。
- ④ 設定完了後「レポート作成」を押下するとリストが作成されます。

- ⑤ レポートダウンロード状況のダウンロード項目の「リスト」を押下するとリストがダウンロードされます。

レポート名	作成者名	作成日時	ダウンロード
部分一致検索	部分一致検索	部分一致検索	
【省】定期報告／定期報告書・中長期計画書	JFSユーザー	2024/4/4 08:26:34	リスト

エラー時の対応方法

「レポート作成」を押下し、
レポートが作成できませんでした。
必要な法対応設定がされていません
とエラーメッセージが表示された場合は、法対応設定ファイルをダウンロードし
必要な設定をお願いします。

エラー原因となっている箇所として[物件設定]シートの細分類番号 原単位分母名
が設定されていないことが考えられます。
法対応設定ファイルの[物件設定]シートのK列（除外設定）で省エネ法が「除外す
る」になっていない物件は細分類番号 原単位分母名の設定をお願いいたします。

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
【物件情報設定】										
*は必須項目です										
エラー情報	システム 利用キー	更新サイン	物件番号	物件名	都道府県	市区町村番地	建物名	細分類情報		除外設定
		記入例→	-	-	-	-	-	細分類番号	原単位分母名	省エネ法
	02805409	001	本社	東京都	品川区大崎			9999	延床面積 (m2)	除外する
	1414430	abc	ABC物件	東京都	品川区大崎			3200	延床面積 (m2)	
		ehime001	愛媛001	愛媛県	松山市			3700	延床面積 (m2)	

除外設定で省エネ法が「除外する」になっていない物件は
細分類番号 原単位分母名を設定してください。

1. 法対応リスト

法対応リストの記載内容

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	【サマリ】										
2											
3		全体									
4		細分類番号	細分類	原単位分母	単位	原単位分母値	原油換算実績値 (kl) (旧省エネ法)	原油換算実績値 (kl)	電力使用量実績値 (千kWh)	平準化原油換算値(kl) (旧省エネ法)	平準化使用 (旧省エ
5		-	-	延床面積	m2	1,500,000.0	85,000.0	115,000.0	12,500.0	28,000.0	
6											
7											
8		細分類									
9		細分類番号	細分類	原単位分母	単位	原単位分母値	原油換算実績値 (kl) (旧省エネ法)	原油換算実績値 (kl)	電力使用量実績値 (千kWh)	平準化原油換算値(kl) (旧省エネ法)	平準化使用 (旧省エ
10		5311	発電所	延床面積	m2	100,000.0	70,000.0	95,000.0	9,000.0	25,000.0	
11		5700	主として管理事務を行	延床面積	m2	50,000.0	15,000.0	20,000.0	3,500.0	3,000.0	
12											

【サマリ】シート
全体
企業全体の数値が算出され、記載されています。
細分類
細分類番号、原単位分母ごとの数値が算出され、記載されています。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	【対象物件リスト】										
2											
3											
4											
5		物件番号	物件名	郵便番号	自治体コード	自治体名	市区町村用地	建物名	入居形態	共有持分 割合	区分所有 割合
6		Hk-001	福岡001	福岡県	40132	福岡市博多区			自社所有 (全部所有)		20
7		Hk-002	福岡002	福岡県	40132	福岡市博多区			自社所有 (全部所有)		20
8		Hr-001	広島001	広島県	34101	広島市中区			自社所有 (区分所有)	80.0	20
9		Hy-001	兵庫001	兵庫県	28110	神戸市中央区			自社所有 (全部所有)		20
10		Hy-002	兵庫002	兵庫県	28110	神戸市中央区			自社所有 (全部所有)		20
11		Kn-001	神奈川001	神奈川県	14104	横浜市中央区			自社所有 (全部所有)		20

【対象物件リスト】シート
物件ごとの数値が算出され、記載されています。

法対応リストの数値より指定表記入の判断をする方法

T	U	V	W	X	Y	AK	AL	AM	AN
	①							②	
原油換算実績値 (kl) (旧省エネ法)	原油換算実績値 (kl)	電力使用量実績値 (千kWh)	平準化原油換算値(kl) (旧省エネ法)	平準化使用量(千kWh) (旧省エネ法)	削減化原油換算値	調整後CO2排出量実績値 (t-CO2)	指定工場等 管理番号	エネルギー工場種別	自治体条例 事業所番号
500.0	600.0	2,000.0	200.0	1,000.0		500.0	未登録	設定なし	未登録
1,500.0	1,750.0	6,000.0	600.0	3,000.0		2,000.0	12345602	第二種	未登録
500.0	600.0	2,000.0	200.0	1,000.0		500.0	未登録	設定なし	未登録
3,000.0	3,500.0	12,000.0	1,200.0	6,000.0		4,000.0	12345601	第一種	未登録
500.0	600.0	2,000.0	200.0	1,000.0		500.0	未登録	設定なし	未登録
500.0	600.0	2,000.0	200.0	1,000.0		500.0	未登録	設定なし	未登録

- ① 原油換算実績値(kl)
原油換算実績値(kl)が1,500kl以上ならば、指定表の提出が必要となります。
原油換算実績値(kl)の数値をご確認いただき、対象の物件は法対応設定ファイルの設定をお願いいたします。
- ② 指定管理工場等管理番号 エネルギー工場種別
法対応設定ファイル【物件設定】シートにて設定されている場合は出力されます。
原油換算実績値(kl)をよりエネルギー工場種別の変更がないか等をご確認ください。

※ 昨年度の省エネ法定定期報告書作成に必要でした法対応リストから法対応設定ファイルに数値を転記する作業は、
自動計算機能のリリースにより不要となりました。

2. 法対応設定ファイル 記入方法

法対応設定ファイル ダウンロード方法

- ① 左側の黒いメニューバーより「法対応レポート」を押下し法対応レポート (ID: SCR_12010)ページを表示します。
- ② 下部の法対応設定にある実績年度にて2024を選択します。
- ③ 自動計算
昨年は法対応リストを出力し、今年度の報告値を法対応設定ファイルに転記する作業が必要でしたが、自動計算し、法対応設定ファイルに自動出力する機能が追加されます。
計算値を法対応設定ファイルに反映する場合はチェックをいれてください。
チェックをいれた場合は計算作業があるためチェックなしよりダウンロードに時間がかかります。
- ④ 設定完了後「法対応設定ファイルダウンロード」を押下すると法対応設定ファイルがダウンロードされます。

The screenshot shows the 'Legal Correspondence Report (ID: SCR_12010)' page. On the left is a black menu bar with 'Legal Correspondence Report' highlighted and numbered ①. The main content area has a header '法対応レポート (ID: SCR_12010)'. Below it are fields for '実績年度' (Actual Year) set to 2024, '都道府県' (Prefecture) set to 全国, 'レポート名' (Report Name) set to 【省】 定期報告 / 定期報告書・中長期計画書 (XML), and '計画提出年度' (Plan Submission Year) with a question mark icon. The 'レポート種別' (Report Type) is set to '法対応レポート'. Below this is the '法対応設定' (Legal Correspondence Settings) section, which includes '実績年度' (Actual Year) set to 2024, '自動計算' (Automatic Calculation) checked, and a green button '法対応設定ファイルダウンロード' (Download Legal Correspondence Settings File) numbered ④.

法対応設定ファイル アップロード方法

- ① 左側の黒いメニューバーより「法対応レポート」を押下し法対応レポート (ID: SCR_12010)ページを表示します。
- ② 下部の法対応設定にあるファイルアップロードに各設定を記入した法対応設定ファイルをドラッグ&ドロップ または 「ファイルを選択...」を押下しご選択ください。
- ③ 「保存」を押下すると法対応設定ファイルがアップロードされ、各法対応設定が反映されます。

The screenshot shows the 'Legal Correspondence Report (ID: SCR_12010)' page. On the left is a black menu bar with 'Legal Correspondence Report' highlighted and numbered ①. The main content area has a header '法対応レポート (ID: SCR_12010)'. Below it are fields for '実績年度' (Actual Year) set to 2024, '都道府県' (Prefecture) set to 全国, 'レポート名' (Report Name) set to 【省】 定期報告 / 定期報告書・中長期計画書 (XML), and '計画提出年度' (Plan Submission Year) with a question mark icon. The 'レポート種別' (Report Type) is set to '法対応レポート'. Below this is the '法対応設定' (Legal Correspondence Settings) section, which includes '実績年度' (Actual Year) set to 2024, '自動計算' (Automatic Calculation) unchecked, and a green button '法対応設定ファイルダウンロード' (Download Legal Correspondence Settings File). Below this is the 'ファイルアップロード' (File Upload) section, which includes a green button 'ファイルアップロード' (File Upload) numbered ②, a text input field for the file name, and a green button '保存' (Save) numbered ③.

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【特定表 企業設定】シート 記入方法

省エネ法定報告書 表紙			
提出先	提出年月日	企業名(英語表記)	銘柄コード
① 産業局長、△△農水局長 関東経済産業局	② 20240731 20XX0731	company name @Energy Company	③ 9999 0000

- ① 提出先
省エネ法定定期報告書の提出先をご記入ください。
- ② 提出年月日
半角数字8桁でご記入ください。
- ③ 銘柄コード
半角英数4文字でご記入ください。（任意入力）

入力内容は省エネ法定定期報告書 特定表の表紙に反映されます。
※ 住所、法人名、法人番号、代表者の役職名、代表者の氏名は@エナジー企業情報に登録されている情報が反映されます。

様式第9（第36条関係）

中央受理年月日
中央受理年月日

定期報告書

関東経済産業局 殿

20XX 年 07 月 31 日

住 所
法人名
法人名（英語表記） @Energy Company
法人番号
銘柄コード 0000
代表者の役職名
代表者の氏名

特定-第1表						
特定事業者番号、 特定連絡化事業者番号又は 認定管理統括事業者番号	特定排出者コード	エネルギー管理統括者 職名	エネルギー管理統括者 氏名	エネルギー管理企画推進者 職名	エネルギー管理企画推進者 氏名	エネルギー管理企画推進者 エネルギー管理士免状番号 又は講習修了番号
0123456 0000000	012345678 000000000	常務取締役 XXXX	〇〇 〇〇 XXXX	□□部□□課 XXXX	△△ △△ XXXX	④ 00-0000-0-00000 00-0000-0-00000

エネルギー管理企画推進者 勤務地郵便番号 (ハイフンなし)	エネルギー管理企画推進者 勤務地住所	エネルギー管理企画推進者 勤務地電話番号	エネルギー管理企画推進者 勤務地FAX番号	エネルギー管理企画推進者 勤務地メールアドレス	変更前事業者名称	変更前事業者所在地
1231234 XXXXXXXX	東京都千代田区1-1 東京都〇区□1-1	00-0000-0000 00-0000-0000	00-0000-0000 00-0000-0000	xxx@xxx.com xxx@xxx.com	⑤	⑤

- ④ エネルギー管理企画推進者エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号
エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号をご記入ください。
エネルギー管理企画推進者が未選任の場合は「空白」とし、
エネルギー管理企画推進者の欄には報告書作成実務者名をご記入ください。

エネルギー管理企画推進者 氏名	エネルギー管理企画推進者 エネルギー管理士免状番号 又は講習修了番号
△△ △△	④ 00-0000-0-00000 XXXX

エネルギー管理企画推進者が
未選任の場合は「作成実務者名」

エネルギー管理企画推進者が
未選任の場合は「空白」

- ⑤ 変更前事業者名称 変更前事業者所在地
前回報告から事業者の名称及び所在地が変更になっている場合はご記入ください。

入力内容は省エネ法定定期報告書 特定-第1表に反映されます。
※ 事業者の名称、主たる事業所の所在地は@エナジー企業情報に登録されている
情報が反映されます。主たる事業、細分類番号は細分類設定シートの情報が反映されます。

特定-第1表 事業者の名称等

特定事業者番号、特定連絡
化事業者番号又は認定管理
統括事業者番号

0 0 0 0 0 0 0 0

特定排出者番号

0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

事業者の名称

主たる事業所の所在地

主たる事業

細分類番号

エネルギー管理統括者の職
名・氏名

職名 XXXX
氏名 XXXX

エネルギー管理企画推進者
の職名・氏名・勤務地・連
絡先

職名 XXXX
氏名 XXXX
エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号
00-0000-0-00000
勤務地 〒 XXX-XXXX
東京都〇区□1-1
電話 (00-0000-0000
FAX (00-0000-0000
メールアドレス xxx@xxx.com

前回報告からの事業者の名称及び所在地についての変更の有無

有・無

有の場合
変更前の事業者の名称

変更前の事業者の所在地

〒

特定-第12表-7	
請求有無区分	提供有無区分
⑥ 有 無	⑥ 有 無

- ⑥ 特定-第12表-7 請求有無区分 提供有無区分
省エネ法定定期報告書 特定-第12表7 権利利益の保護に係る請求及び情報の提供の有無 に反映されます。
プルダウンより「有」「無」をご選択ください。

7 権利利益の保護に係る請求及び情報の提供の有無

権利利益の保護に係る請求の有無
(該当するものに○をすること)

1. 有
2. 無

その他の関連情報の提供の有無
(該当するものに○をすること)

1. 有
2. 無

備考 1 本報告が地球温暖化対策の推進に関する法律第27条第1項の請求に係るものである場合は、左
欄「1. 有」に○をすること。
2 同法第32条第1項の規定による情報の提供がある場合は右欄「1. 有」に○をすること。
3 本表の「1. 有」に該当する場合は、地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく命令に定め
る書類を本報告に添付すること。

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【細分類設定】シート 記入方法

主たる事業	細分類番号*	細分類名*	原単位分母名*	所管大臣1*	所管大臣2	所管大臣3
① ○	3311	発電所	延床面積 (m2)	経済産業大臣	国土交通大臣	農林水産大臣
○	0011	○○	延床面積 (m2)	経済産業大臣	国土交通大臣	
	0022	△△	営業時間 (h)	経済産業大臣		

① 主たる事業
主な事業1つにプルダウンより「○」をご選択ください。事業が1つの場合は、その事業に「○」としてください。

入力内容は省エネ法定期報告書 特定-第1表および特定-第12表1に反映されます。

特定-第1表 事業者の名称等

特定事業者番号、特定建築物
事業者番号又は認定管理
原単位事業者番号

特定発出番号

事業者の名称

主たる事業所の所在地

主たる事業

細分類番号

エネルギー管理統括者の職
名・氏名

エネルギー管理企画推進者
の職名・氏名・勤務地・連
絡先

前回報告からの事業者の名称及び所在地についての変更の有無

変更前の事業者の名称

変更前の事業者の所在地

特定-第12表 事業者の全体及び事業分類ごとのエネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の温室
効果ガス算定排出量等

提出年度:

1 エネルギーの使用に伴って発生する二酸化炭素の温室効果ガス算定排出量

番号

事業分類

主たる事業

細分類番号

当該事業を
所管する大臣

商標又は
商号等

1 工場等に係る
事業の名称

細分類番号

2 工場等に係る
事業の名称

細分類番号

3 工場等に係る
事業の名称

細分類番号

【細分類ごと年度別報告値設定】シート 記入方法

細分類番号	細分類名	原単位分母名	単位	2023年度
				特定-第3表 1-1 エネルギー消費原単位等
				エネルギー消費原単位
0011	○○	延床面積	m2	1.234 1.654
0022	△△	営業時間	h	2.345 1.789

昨年報告した
原単位の
() ではない方の
新法の数値を記入します

2.456
2.987

① 細分類番号 細分類名 原単位分母名 単位
【細分類設定】シートの情報が反映されます。
【細分類設定】シートを更新された場合は、再度法対応設定をダウンロードいただくと最新の状態で
なります。

② エネルギー消費原単位 電気需要最適化評価原単位
原単位分母名が複数ある場合は記入が必要となります。原単位分母名が1つならば記入は不要です。
2023年度は旧法と新法の数値報告がありましたが、新法の数値をご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 特定-第3表1-1および2-1に反映されます。

特定-第3表 事業者の全体及び事業分類ごとのエネルギー消費原単位等及び電気需要最適化評価原単位等

1-1 エネルギー消費原単位等

事業分類

エネルギー消費原単位等

電気需要最適化評価原単位等

1 工場等に係る
事業の名称

2 工場等に係る
事業の名称

3 工場等に係る
事業の名称

事業の全体

2-1 電気需要最適化評価原単位等

事業分類

電気需要最適化評価原単位等

1 工場等に係る
事業の名称

2 工場等に係る
事業の名称

3 工場等に係る
事業の名称

事業の全体

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【特定表_電気の需要の最適化に資する措置】シート 記入方法

特定-第2表 1-4 電気の需要の最適化に資する措置の実績値等						特定-第2表 1-5 電気の需要の最適化に資する措置を実施するにあたり活用した設備				
アグリゲーター等とのDRに関する契約の状況	DR実施時の最大供給容量		DR実施量（※エナジー実績出力のため編集不可）			自家発電設備	電気を消費する機械器具	空調調和設備	蓄電池及び蓄熱システム	その他
	下げDR	上げDR	下げDR	上げDR	需給調整市場約定量					
有	40	80	-	-	-	○	○	○	○	
有	30	50	③			④ ○				○○製造設備

2025年提出の定期報告書より新しく追加されました任意で報告を求める事項です。
報告可能な事業者のみご記入ください。なお、一部の項目のみ記入し報告することも可能です。

- ① アグリゲーター等とのDRに関する契約の状況
アグリゲーター等とのDR（ディマンド・リスポンス）に関する契約実績がある場合「有」、無い場合「無」をプルダウンよりご選択ください。
設置する工場等のうち1箇所でも契約実績がある場合は「有」を選択ください。
- ② DR実施時の最大供給容量
上げDRや下げDRを実施した際に1コマ（30分単位）あたりのDR供給容量が最大であったもの（最大供給容量）をご記入ください。
- ③ DR実施量
実績入力 その他データに登録されたDR実施量が自動で反映されます。
- ④ 活用した設備
上げDRや下げDR等を実施する際に活用した設備はプルダウンより「○」をご選択ください。
自家発電設備、電気を消費する機械器具、空調調和設備、蓄電池及び蓄熱システム以外の設備を用いてDRに取り組んだ場合は、
その他の欄に活用した設備をご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 特定-第2表1-4、1-5に反映されます。

1-4 電気の需要の最適化に資する措置の実績値等（任意で報告を求める事項）				1-5 電気の需要の最適化に資する措置を実施するにあたり活用した設備（任意で報告を求める事項）	
アグリゲーター等とのディマンド・リスポンスに関する契約の状況		有		自家発電設備	○
ディマンド・リスポンス実施時の最大供給容量	下げディマンド・リスポンス	30	kW	電気を消費する機械器具	
	上げディマンド・リスポンス	50	kW	空調調和設備	
ディマンド・リスポンス実施量	下げディマンド・リスポンス		kWh	蓄電池及び蓄熱システム	
	上げディマンド・リスポンス		kWh	その他	○○製造設備
	需給調整市場約定量		kWh		
備考 1 ディマンド・リスポンス実施時の最大供給容量は、設置する工場等におけるディマンド・リスポンス実施時の最も大きい値を記載すること。 2 ディマンド・リスポンス実施量は、設置する工場等における年度の合計量を記載すること。				備考 1 ディマンド・リスポンスの対応を行うにあたり設置する工場等で活用した設備を報告すること。	

【特定表_その他の指標の状況】シート 記入方法

特定-第4表 3-3 その他の指標の状況		その他の指標の状況						
指標*	指標の範囲における全体のエネルギー使用量（原油換算kl）	その他の指標の状況					目標年度	目標
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度		
① 非化石エネルギーの割合	1500	10	10	10	10	10	④ 2030	⑤ 50
全エネルギー使用量に占める非化石エネルギーの比率	② 996,845	③			24.9	25.4	2035	30

任意で設定した非化石指標に関して記入します。報告は任意となります。

- ① 指標
設定した非化石指標をご記入ください。最大20件まで登録可能です。
- ② 指標の範囲における全体のエネルギー使用量
設定した指標の範囲における全体のエネルギー使用量を記入ください。
- ③ その他の指標の状況
設定した指標の範囲における非化石比率をご記入ください。
- ④ 目標年度
設定した指標の目標年度をご記入ください。目標年度の登録は1つのみとなります。
- ⑤ 目標
設定した指標の目標非化石比率をご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 特定-第3表3-3に反映されます。

3-3 その他の指標の状況							
指標	指標の範囲における全体のエネルギー使用量（原油換算 kl）	指標の状況					目標
		年度	年度	年度	年度	年度	2035年度
全エネルギー使用量に占める非化石エネルギーの比率	996,845				24.9	25.4	30

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【特定表_ベンチマーク】シート 記入方法

特定-第6表 ベンチマーク指標の状況										特定-第7表	
対象事業名称* (セクター)	エネルギー使用 量	ベンチマーク指標の状況(単位)					ベンチマーク指 標の見込み	達成率	目標年度におけ る目標値(単位)	根拠となる情報	参考となる情報
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度					
① 食料品スーパー業	② 1500	0.98	0.98	0.98	0.98	0.98	—	③ —	—	面積区分Ⅰ エネルギー使用量: ○○kl 延床面積: ○○㎡ 面積区分Ⅱ エネルギー使用量: ○○kl 延床面積: ○○㎡ 面積区分Ⅲ エネルギー使用量: ○○kl 延床面積: ○○㎡ 特殊なエネルギー使用量: ○○kl 特殊なエネルギー使用面積: ○○㎡	対象施設: ○○ ベンチマークの目指すべき水準との差: ○○-△△=×× <未達の理由> ○○のため未達となった。
食料品スーパー業	1567	0.95	0.93	0.92	0.89	0.87	0.85	50	0.799		
貸事務所業	1789	1.15	1.13	1.11	1.09	1.08	1.05	25	1.00		

- ① 対象事業名称（セクター）
プルダウンより対象ベンチマーク事業名称をご選択ください。
上詰めでご入力ください。
- ② エネルギー使用量
お客さまにて資源エネルギー庁提供のベンチマーク指標計算ツール等より
計算して数値をご記入ください。
- ③ 達成率
報告対象年度のベンチマーク指標の見込みに対する報告対象年度の実績の
割合をご記入ください。算出方法は、（報告対象前年度のベンチマーク
指標の値－報告対象年度のベンチマーク指標の値）÷（報告対象前年度の
ベンチマーク指標の値－ベンチマーク指標の見込み）×100 となります。
- ④ 根拠となる情報 参考となる情報
複数のベンチマークがある場合はそれぞれに1行となっておりません。まとめて
ご記入ください。更新サインは対象事業名称（セクター）の登録のある行の
すべての更新サインが反映されますので、更新の際はご注意ください。
各項目1600文字までとなります。

入力内容は省エネ法定期報告書 特定-第6表 特定-第7表1-1、1-2に
反映されます。

特定-第6表 ベンチマーク指標の状況 (該当する事業者のみ記入)

区分	対象となる事業の名称 (セクター)	対象事業のエネルギー使用量 (原油換算 kl)	ベンチマーク指標の状況(単位)					ベンチマーク指標の見込み	達成率	目標年度における目標値 (単位)
			年度	年度	年度	年度	年度			
	食料品スーパー業	1567	0.95	0.93	0.92	0.89	0.87	0.85	50	0.799
	貸事務所業	1789	1.15	1.13	1.11	1.09	1.08	1.05	25	1.00

特定-第7表 判断基準のベンチマークの状況に関し、参考となる情報

1-1 判断基準のベンチマーク指標の算出に当たり、根拠となる情報

面積区分Ⅰ エネルギー使用量: ○○kl 延床面積: ○○㎡
面積区分Ⅱ エネルギー使用量: ○○kl 延床面積: ○○㎡
面積区分Ⅲ エネルギー使用量: ○○kl 延床面積: ○○㎡
特殊なエネルギー使用量: ○○kl 特殊なエネルギー使用面積: ○○㎡

1-2 判断基準のベンチマークの状況に関し、参考となる情報

対象施設: ○○
ベンチマークの目指すべき水準との差: ○○-△△=××
<未達の理由>
○○のため未達となった。

【特定表_判断の基準】シート 記入方法

特定-第8表				I-2 (2)		II	
I-1 (1)				計量器等の整備を行うこと		取得有無	取得予定年
取組方針	目標、運用、新設および更新に対する方針	管理体制の整備		整備完了予定年		認証取得を検討してい	2024
① 策定している	全て含めている	実施していない	② 2024	実施していない	② 2024	検討していない	20XX
策定している	全て含めている	実施していない	20XX	実施していない	20XX	検討していない	20XX

- ① 各項目
プルダウンより該当項目をご選択ください。
- ② 予定年
プルダウン選択により記入が必要な場合はセルの色が白色に
変わります。半角数字4桁でご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 特定-第8表に反映されます。

特定-第8表 事業者のエネルギーの使用の合理化に関する判断の基準の遵守状況	
I エネルギーの使用の合理化の基準	
I-1 全ての事業者が取り組むべき事項	
(1) 取組方針の策定 設置している全ての工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する取組方針（中長期的な計画を含む。以下「取組方針」という。）を定めること。	☒ 策定している ☐ 策定していない
取組方針には、エネルギーの使用の合理化に関する目標、当該目標を達成するための設備の運用、新設及び更新に対する方針を含めること。	☒ 全て含めている ☐ 大半含めている ☐ 一部含めている ☐ 含めていない
(2) 管理体制の整備 設置している全ての工場等について、全体として効率的かつ効果的なエネルギーの使用の合理化を図るための管理体制を整備すること。	☐ 実施している ☐ 大半で実施している ☐ 一部実施している ☒ 実施していない (整備完了予定年 20XX年度)
(注) 委託事業の設備等	

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【指定表_物件設定】シート 記入方法

物件番号	物件名	指定-第1表							
		エネルギー管理指定工場 変更前名称	職名	氏名	免状番号又は講習会修了番号	電話番号	FAX	メールアドレス	
-	-	①	□□部□□課	△△ △△	②	00-0000-0-00000	00-0000-0000	00-0000-0000	xxx@xxx.com
0001	〇〇ビル	〇〇ビル	xxxx	xxxx	00-0000-0-00000	00-0000-0000	00-0000-0000	xxx@xxx.com	xxx@xxx.com
0002	△△ビル		xxxx	xxxx	00-0000-0-00000	00-0000-0000	00-0000-0000	xxx@xxx.com	xxx@xxx.com
0003	□□ビル		xxxx	xxxx	00-0000-0-00000	00-0000-0000	00-0000-0000	xxx@xxx.com	xxx@xxx.com

- ① エネルギー管理指定工場変更前名称
昨年報告より名称の変更があった場合はご記入ください。
- ② 免状番号又は講習修了番号
エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号をご記入ください。
エネルギー管理者が未選任の場合は「空白」とし、
エネルギー管理者の欄には報告書作成実務者名をご記入ください。

氏名	免状番号又は講習会修了番号
△△ △△	② 00-0000-0-00000
xxxx	

エネルギー管理者が
未選任の場合は「作成実務者名」

エネルギー管理者が
未選任の場合は「空白」

指定-第1表 エネルギー管理指定工場等、連鎖化エネルギー管理指定工場等、管理統括エネルギー管理指定工場等又は管理関係エネルギー管理指定工場等の名称等

エネルギー管理指定工場等番号	
当該工場等の名称	〇〇ビル 変更前 〇〇ビル
当該工場等の所在地	〒
主たる事業	
細分類番号	
エネルギー管理者（員）の職名・氏名・連絡先	職名 xxx 氏名 xxx エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号 00-0000-0-00000 電話 (00-0000-0000) FAX (00-0000-0000) メールアドレス xxx@xxx.com

入力内容は省エネ法定定期報告書 指定-第1表に反映されます。
※ エネルギー管理指定工場等番号、主たる事業、細分類番号は
物件設定シートの情報が反映されます。
当該工場等の所在地は@エナジー物件情報に登録されている
情報が反映されます。

指定-第6表 エネルギー消費原単位の変化状況																	
1. エネルギー消費原単位の変化状況						2. 電気需要最適化評価原単位						3. 非化石エネルギーの使用状況					
2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (旧)	2023年度	2024年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (旧)	2023年度	2024年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	目標
④ 34	1.234	1.234	1.234	③ 1.234	1.234	④ 45	2.345	2.345	2.345	③ 2.345	2.345	30.0	30.0	30.0	30.0	③ 30.0	50.0
1.123	1.012	0.987	0.945	1.456	1.432	2.345	2.234	2.123	2.012	3.456	3.432				26.7	30.4	60

- ③ ---で囲まれた箇所
法対応設定ファイルのダウンロード時に自動計算にチェックをいれて
ダウンロードすると自動で数値が記入されます。
- ④ エネルギー消費原単位 電気需要最適化評価原単位
非化石エネルギーの使用状況
昨年以前に報告された指定-第6表の数値をご記入ください。

入力内容は省エネ法定定期報告書 指定-第6表に反映されます。

指定-第6表 過去5年度間のエネルギー消費原単位、電気需要最適化評価原単位及び非化石エネルギーの使用状況の変化状況

1 エネルギー消費原単位

	年度	年度	年度	年度	年度	5年度間平均 原単位変化
エネルギー消費原単位	(1.123)	(1.012)	(0.987)	1.456 (0.945)	1.432	
対前年度比 (%)		④ 90.1	⑤ 97.5	① 95.7	⑥ 98.4	

2 電気需要最適化評価原単位

電気の使用量の集計区分					月別	時間帯別
	年度	年度	年度	年度	年度	5年度間平均 原単位変化
電気需要最適化評価原単位	(2.345)	(2.234)	(2.123)	3.456 (2.012)	3.432	
対前年度比 (%)		④ 95.3	⑤ 95.0	① 94.8	⑥ 99.3	

3 非化石エネルギーの使用状況

	年度	年度	年度	年度	年度	目標
非化石電気の使用状況	%	%	%	26.7 %	30.4 %	60 %

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【指定表 物件設定】シート 記入方法

指定-第7表 エネルギー消費原単位の変化状況				
イの理由	ロの理由	ハの理由	ニの理由	非化石エネルギー未向上の理由
⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
〇〇のため原単位が悪化した。				

- ⑤ **イの理由**
エネルギー消費原単位の5年度間平均原単位変化が99.0%を超えた場合、理由をご記入ください。5年度間平均原単位変化の算出方法は、過去5年度間の対前年度比をそれぞれ乗じた値の4乗根となります。
- ⑥ **ロの理由**
エネルギー消費原単位が前年度より改善できなかった場合、ご記入ください。
- ⑦ **ハの理由**
電気需要最適化評価原単位の5年度間平均原単位変化が99.0%を超えた場合、理由をご記入ください。5年度間平均原単位変化の算出方法は、過去5年度間の対前年度比をそれぞれ乗じた値の4乗根となります。
- ⑧ **ニの理由**
電気需要最適化評価原単位が前年度より改善できなかった場合、ご記入ください。
- ⑨ **非化石エネルギー未向上の理由**
非化石エネルギー使用状況が前年度より向上しなかった場合、ご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 指定-第7表に反映されます。

指定-第7表 エネルギー消費原単位、電気需要最適化評価原単位及び非化石エネルギーの使用状況が改善できなかった場合の理由

1 過去5年度間のエネルギー消費原単位が年平均1%以上改善できなかった場合（イ）又はエネルギー消費原単位が前年度に比べ改善できなかった場合（ロ）の理由

（イ）の理由

〇〇のため原単位が悪化した。

（ロ）の理由

備考 （イ）及び（ロ）共に該当する場合、双方記載すること。

2 過去5年度間の電気需要最適化評価原単位が年平均1%以上改善できなかった場合（ハ）又は電気需要最適化評価原単位が前年度に比べ改善できなかった場合（ニ）の理由

（ハ）の理由

（ニ）の理由

備考 （ハ）及び（ニ）共に該当する場合、双方記載すること。

3 非化石エネルギーの使用状況が向上しなかった場合の理由

指定-第10表-5	
請求有無区分	提供有無区分
⑩ 有	⑩ 有
有	有

5 権利利益の保護に係る請求及び情報の提供の有無			
権利利益の保護に係る請求の有無 (該当するものに○をすること)	1. 有 2. 無	その他の関連情報の提供の有無 (該当するものに○をすること)	1. 有 2. 無

- ⑩ **指定-第10表-5 請求有無区分 提供有無区分**
省エネ法定期報告書 指定-第10表5 権利利益の保護に係る請求及び情報の提供の有無 に反映されます。
プルダウンより「有」「無」をご選択ください。

指定-第2表 1-4 電気の需要の最適化に資する措置の実績値等						指定-第2表 1-5 電気の需要の最適化に資する措置を実施するにあたり活用した設備				
アグリゲーター等とのDRに関する契約の状況	DR実施時の最大供給容量		DR実施量（@エナジー実績出力のため編集不可）			自家発電設備	電気を消費する機械器具	空調調和設備	蓄電池及び蓄熱システム	その他
	下げDR	上げDR	下げDR	上げDR	需給調整市場約定量					
⑪ 有	⑫ 40	80	⑬ -	-	-	⑭ ○	○	○	○	〇〇製造設備
有	30	50				○				

2025年提出の定期報告書より新しく追加されました任意で報告を求める事項です。
報告可能な事業所のみご記入ください。なお、一部の項目のみ記入し報告することも可能です。

- ⑪ **アグリゲーター等とのDRに関する契約の状況**
アグリゲーター等とのDR（ダイヤモンド・リスボン）に関する契約実績がある場合「有」、無い場合「無」をプルダウンよりご選択ください。
- ⑫ **DR実施時の最大供給容量**
上げDRや下げDRを実施した際に1コマ（30分単位）あたりのDR供給容量が最大であったもの（最大供給容量）をご記入ください。
- ⑬ **DR実施量**
実績入力 その他データに登録されたDR実施量が自動で反映されます。
- ⑭ **活用した設備**
上げDRや下げDR等を実施する際に活用した設備はプルダウンより「○」をご選択ください。
自家発電設備、電気を消費する機械器具、空調調和設備、蓄電池及び蓄熱システム以外の設備を用いてDRに取り組んだ場合は、その他の欄に活用した設備をご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 指定-第2表1-4、1-5に反映されます。

1-4 電気の需要の最適化に資する措置の実績値等（任意で報告を求める事項）			
アグリゲーター等とのダイヤモンド・リスボンに関する契約の状況		有	
ダイヤモンド・リスボン実施時の最大供給容量	下げダイヤモンド・リスボン	30	kW
	上げダイヤモンド・リスボン	50	kW
ダイヤモンド・リスボン実施量	下げダイヤモンド・リスボン		kWh
	上げダイヤモンド・リスボン		kWh
	需給調整市場約定量		kWh
備考 1 デiamond・リスボン実施時の最大供給容量は、当該工場等におけるダイヤモンド・リスボン実施時の最も大きい値を記載すること。 2 デiamond・リスボン実施量は、当該工場等における年度の合計量を記載すること。			

1-5 電気の需要の最適化に資する措置を実施するにあたり活用した設備（任意で報告を求める事項）	
自家発電設備	○
電気を消費する機械器具	
空調調和設備	
蓄電池及び蓄熱システム	
その他	〇〇製造設備
備考 1 デiamond・リスボンの対応を行うにあたり設置する当該工場等で活用した設備を報告すること。	

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【指定表_設備情報】シート 記入方法

設備情報		指定-第3表				
物件番号*	使用の合理化に関する設備／上記以外のエネルギーを消費する主要な設備*	設備の名称	設備の概要	稼働状況	新設、改造又は撤去の状況	
0001	使用の合理化に関する設備					
0001	使用の合理化に関する設備	ヒートポンプ空調機	〇〇	300日 10時間	20xx年新設	
0001	上記以外のエネルギーを消費する主要な設備	照明設備	△△	300日 10時間	20xx年新設	
0002	使用の合理化に関する設備	コージェネレーション	□□	365日 24時間	20xx年新設	

- ① 物件番号
エネルギー管理指定工場等に指定されている物件番号をご記入ください。
- ② 使用の合理化に関する設備／上記以外のエネルギーを消費する主要な設備
プルダウンよりご選択ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 指定-第3表に反映されます。

指定-第3表 エネルギー管理指定工場等、連鎖化エネルギー管理指定工場等、管理統括エネルギー管理指定工場等又は管理関係エネルギー管理指定工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する設備及びエネルギーを消費する主要な設備の概要、稼働状況及び新設、改造又は撤去の状況				
設備の名称	設備の概要	稼働状況	新設、改造又は撤去の状況	
エネルギーの使用の合理化に関する設備	ヒートポンプ空調機	〇〇	300日 10時間	20xx年新設
上記以外のエネルギーを消費する主要な設備	照明設備	△△	300日 10時間	20xx年新設

【指定表_判断の基準】シート 記入方法

物件設定（指定第8表）		指定-第8表											
物件番号*	項目区分*	運転管理			計測及び記録			保守及び点検			新設・更新時措置区分	新設・更新時措置区分（BEMS）	情報提供区分
		設定状況	一部設定済の進捗（%）	管理実施状況	設定状況	一部設定済の進捗（%）	管理実施状況	設定状況	一部設定済の進捗（%）	管理実施状況			
0001	(1) 空気調和設備、換気設備	① 一部設定済	② 80	実施している	② 設定済		実施している	設定済	②	実施している	② 新設の際、判断基準どおり実施している	② BEMSを採用した	② 情報提供している
0001	(1) 空気調和設備、換気設備	一部設定済	50	実施している	設定済		実施している	設定済		実施している			
0001	(2) ボイラー設備、給湯設備												
0001	(2)-2 太陽熱利用機器等												
0001	(3) 照明設備、昇降機、動力設備												
0001	(4) 受変電設備												
0001	BEMS												
0001	(5) ガスタービン、蒸気タービン、ガスタービン等専ら発電のみに供される設備（発電専用設備）、コージェネレーション設備												
0001	(5)-2 太陽光発電設備等												
0001	(6) 事務用機器、民生用機器												
0001	(7) 業務用機器												
0001	(8) 事業場の居室等を賃貸している事業者は、事業場の居室等を賃貸している事業者（以下「賃借事業者」という。）に対するエネルギー使用量についての情報提供												

- ① 各項目
プルダウンより該当項目をご選択ください。
- ② 一部設定済の進捗
プルダウンで一部設定済を選択した場合、半角数字2桁まででご記入ください。
- 入力内容は省エネ法定期報告書 指定-第8表1（事務所用途）に反映されます。

※ 工場用途の物件は【指定表_判断の基準_工場等】シートに登録をお願いいたします。

指定-第8表 エネルギー管理指定工場等、連鎖化エネルギー管理指定工場等、管理統括エネルギー管理指定工場等又は管理関係エネルギー管理指定工場等におけるエネルギーの使用の合理化に関する判断の基準の遵守状況（1又は2のいずれかに記入すること。）				
1 工場等であつて専ら事務所その他これに類する用途に供する工場等における判断の基準の遵守状況（法第5条第1項第1号関係）				
対象項目（設備）	運転の管理	計測及び記録	保守及び点検	新設・更新に当たっての措置
(1) 空気調和設備、換気設備	空気調和設備、換気設備の管理に関する計測及び記録 管理標準の設定状況 ☐ 設定済 ☒ 一部設定済（ 50 %） ☐ 未設定 管理標準に定めている管理の実施状況 ☒ 実施している ☐ 一部実施している ☐ 実施していない	空気調和設備、換気設備に関する計測及び記録 計測及び記録に関する管理標準の設定状況 ☒ 設定済 ☐ 一部設定済（ %） ☐ 未設定 管理標準に定めている計測及び記録の実施状況 ☒ 実施している ☐ 一部実施している ☐ 実施していない	空気調和設備、換気設備の保守及び点検 保守及び点検に関する管理標準の設定状況 ☒ 設定済 ☐ 一部設定済（ %） ☐ 未設定 管理標準に定めている保守及び点検の実施状況 ☒ 実施している ☐ 一部実施している ☐ 実施していない	空気調和設備、換気設備の新設・更新に当たっての措置 ☒ 新設・更新の際、判断基準どおり措置した ☐ 新設・更新の際、判断基準どおり措置していない ☐ 当該年度に設備を新設・更新していない
(2) ボイラー設備、給湯設備	ボイラー設備、給湯設備の管理に関する計測及び記録 管理標準の設定状況	ボイラー設備、給湯設備に関する計測及び記録 計測及び記録に関する管理標準の設定状況	ボイラー設備、給湯設備の保守及び点検 保守及び点検に関する管理標準の設定状況	ボイラー設備、給湯設備の新設・更新に当たっての措置 新設・更新の際、判断基準どおり措置した

2. 法対応設定ファイル 記入方法

【指定表_判断の基準_工場等】シート 記入方法

物件ごと項目区分 (編集不可)			指定第8表 2-1：工場等における判断の基準の遵守状況											
物件番号	物件名	項目区分	運転管理				計測及び記録				保守及び点検			
			設定状況	一部設定済の進捗	管理実施状況	熱利用	計測及び記録	一部設定済の進捗	管理実施状況	設定状況	一部設定済の進捗	管理実施状況	新設・更新時措置区分	
-	-	-	① 設定済	① 設定済	① 実施している	実施している	① 一部設定済	② 80	一部実施している	未設定	① 設定済	① 実施している	① 更新の際、判断基準どおり設置した	
0004	〇〇工場	対象項目 1	設定済		実施している		一部設定済	80	一部実施している	未設定		実施している	① 更新の際、判断基準どおり設置した	
0004	〇〇工場	対象項目 2-1											①	
0004	〇〇工場	対象項目 2-2											①	
0004	〇〇工場	太陽熱利用機器等											①	
0004	〇〇工場	対象項目 3											①	
0004	〇〇工場	対象項目 4-1											①	
0004	〇〇工場	対象項目 4-2											①	
0004	〇〇工場	太陽光発電設備等											①	
0004	〇〇工場	対象項目 4-3											①	
0004	〇〇工場	対象項目 5-1											①	
0004	〇〇工場	対象項目 5-2											①	
0004	〇〇工場	対象項目 6-1											①	
0004	〇〇工場	対象項目 6-2											①	
0004	〇〇工場	対象項目 1											①	

① 各項目
プルダウンより該当項目をご選択ください。

② 一部設定済の進捗
プルダウンで一部設定済を選択した場合、半角数字2桁までで
ご記入ください。

入力内容は省エネ法定期報告書 指定-第8表 2-1（工場等）に
反映されます。

2-1 工場等（専ら事務所その他これに類する用途に供する工場等を除く。）における判断の基準の遵守状況（法第5条第1項第2号関係）				
対象項目（設備）	運転管理	計測及び記録	保守及び点検	新設・更新に当たっての措置
(1) 燃料の燃焼の合理化	燃料の燃焼の管理	燃料の燃焼に関する計測及び記録	燃焼設備の保守及び点検	燃焼設備の新設・更新に当たっての措置
	管理標準の設定の状況	計測及び記録に関する管理標準の設定の状況	保守及び点検に関する管理標準の設定の状況	新設・更新の際、判断基準どおり措置した
	☒ 設定済 ☐ 一部設定済 (%) ☐ 未設定	☒ 設定済 ☐ 一部設定済 (80 %) ☐ 未設定	☒ 設定済 ☐ 一部設定済 (%) ☐ 未設定	☐ 新設・更新の際、判断基準どおり措置していない ☐ 当該年度に設備を新設・更新していない
(2) 加熱及び冷却並びに伝熱の合理化	管理標準に定めている管理の状況	管理標準に定めている計測及び記録の実施状況	管理標準に定めている保守及び点検の実施状況	
	☒ 実施している ☐ 一部実施している ☐ 実施していない	☒ 実施している ☐ 一部実施している ☐ 実施していない	☒ 実施している ☐ 一部実施している ☐ 実施していない	

【指定表_発電効率等の状況】シート 記入方法

変更前情報（編集不可）											指定第8表2-2：工場等に設置する発電専用設備又はコージェネレーション設備の発電効率等の状況に關し、参考となる情報				
物件番号	物件名	物件番号*	発電所の名称*	施設番号（設備の名称）	型式	出力 (kW)	設備の用途	実績効率 (%)	設計効率 (%)	燃料種ごとの基本情報1			設備に投入する排熱 エネルギーの有無	設備から得られた 電気エネルギー量 (千kWh)	高効率化に向け 設備から得られ ルギーのうち熱 された量 (GJ)
										燃料種	年間使用量 (GJ)	熱量構成比 (%)			
-	-	① 0001	② 発電所	0001	型式	100	用途	80	80	燃料種1	100	80	有	100	100
0004	〇〇工場	0004	〇〇工場発電設備	0004-01		100	自家消費	50	50	A重油	100	100	無	100	

① 物件番号
エネルギー管理指定工場等に指定されている物件番号をご記入ください。

② 各項目
該当情報をご記入ください。

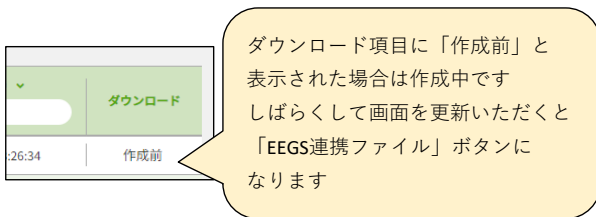
入力内容は省エネ法定期報告書 指定-第8表 2-2（工場等）に反映されます。

2-2 工場等（専ら事務所その他これに類する用途に供する工場等を除く。）に設置する発電専用設備又はコージェネレーション設備の発電効率等の状況に關し、参考となる情報（出力が 1,000kW 以上の発電専用設備又はコージェネレーション設備のみ記入）															
発電所の名称		〇〇工場発電設備													
施設番号（設備の名称）		0004-01													
型式															
出力 (kW)		100													
設備の用途		自家消費													
実績効率 (%)		50													
設計効率 (%)		50													
燃料種ごとの基本情報															
燃料種		A重油													
年間使用量 (GJ)		100													
熱量構成比 (%)		100													
設備に投入する排熱エネルギーの有無		無													
設備から得られた電気エネルギー量 (千kWh)		100													
高効率化に向けた取組															
設備から得られた熱エネルギーのうち熱として活用された量 (GJ)															
設備に投入したバイオマスのエネルギー量 (GJ)															
バイオマスの種類															
設備に投入した水素のエネルギー量 (GJ)															
設備に投入したアンモニアのエネルギー量 (GJ)															
設備に投入した副生物・廃棄物のエネルギー量 (GJ)															
副生物・廃棄物の種類															
その他設備の高効率化に向けた取組															
調整力稼働による補正値 (%)															

3. XMLファイル

XMLファイル 出力方法

- ① 左側の黒いメニューバーより「法対応レポート」を押下し法対応レポート (ID: SCR_12010)ページを表示します。
- ② 各プルダウンより下記を選択します。
実績年度：2024
都道府県：全国
レポート名：【省】定期報告／定期報告書・中長期計画書(XML)
- ③ レポート種別を法対応レポートにチェックをします。
- ④ 設定完了後「レポート作成」を押下するとXMLファイルが作成されます。
- ⑤ レポートダウンロード状況のダウンロード項目の「EEGS連携ファイル」を押下するとXMLファイルがダウンロードされます。



レポート名	作成者名	作成日時	ダウンロード
計画書(XML)	JFSユーザー	2024/6/12 20:04:06	EEGS連携ファイル

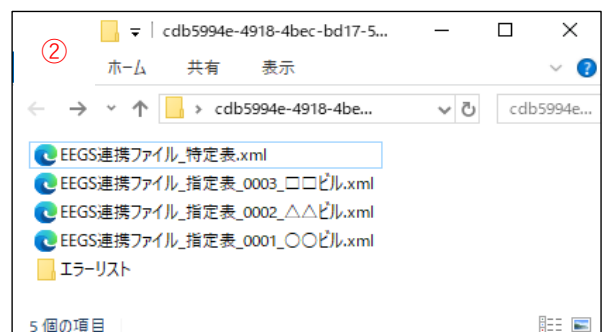
EEGS連携ファイルのフォルダ内容

- ① 「EEGS連携ファイル」を押下するとzipファイルがダウンロードされます。



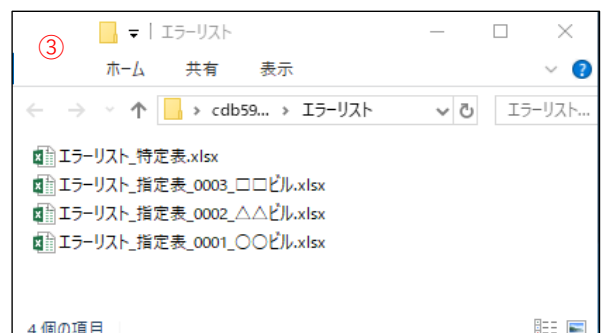
- ② 解凍フォルダには下記ファイルが収納されています。

- ・ EEGS連携ファイル_特定表.xml
- ・ EEGS連携ファイル_指定表_物件番号_物件名.xml
- ・ エラーリスト



※ 指定表のXMLファイルは法対応設定ファイルの【物件情報】シートにて指定管理工場、指定管理工場番号を登録済みの物件 および原油換算値が1,500kl以上の物件が出力されます。
新しく指定表の提出対象となった物件に対しても原油換算値1,500kl以上を判断し、自動で出力されます。

- ③ エラーリストフォルダ内には各XMLファイルのエラー内容が記載されたExcelファイルが収納されています。
エラーがないか必ずご確認をいただくようお願いいたします。



3. XMLファイル

エラーリストの内容

エラーリスト_特定表.xlsx - Excel				
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 実行したい作業を入力してください...				
①	②	③	④	
項番	項目名	エラー内容	画面	
12	代表者の役職	値がありません。入力項目を修正してください。	企業情報 編集 (ID: SCR_18012)	
16	特定排出者コード	文字種が不正です。入力項目を修正してください。	法対応レポート (ID: SCR_12010)	
25	エネルギー管理統括者 職名	値がありません。入力項目を修正してください。	法対応レポート (ID: SCR_12010)	
26	エネルギー管理統括者 氏名	値がありません。入力項目を修正してください。	法対応レポート (ID: SCR_12010)	
エラーリスト				
準備完了				

① 項番

@エナジーにて項目を管理している番号となります。

② 項目名

エラーとなっている定期報告書の項目が記載されています。

③ エラー内容

エラーとなっている箇所について記載されています。
主なエラーについては下記の通りとなります。

- ・ **値がありません。**
項目に値が登録されていません。項目名、画面を参考に値の登録をお願いいたします。
- ・ **文字種が不正です。**
登録されている内容の文字種が規則に反しています。（数字を入力する箇所に文字が入力されているなど）
正しい値に修正をお願いいたします。
使用量実績値など数値を算出し出力する箇所がエラーとなった場合は、数値がマイナスになっている可能性がございます。
除外設定したテナントの数値が物件より大きくなっていないかなど、登録数値の確認をお願いいたします。
- ・ **最大文字数（x）を超えています。**
x 文字までの制限のある箇所に制限を超える文字数で登録されています。
最大文字数におさまるよう修正をお願いいたします。

④ 画面

エラーを修正するには、どの画面の情報を修正すべきか記載されています。
主な箇所については下記の通りとなります。

- ・ **法対応レポート (ID: SCR_12010)**
法対応設定ファイルの修正をお願いいたします。
- ・ **企業情報 編集 (ID: SCR_18012)**
左側の黒いメニューバーより 管理>企業>企業情報 企業情報 (ID: SCR_18010)の企業名を押下して表示される画面です。
- ・ **データ入力(物件) (ID: SCR_10020)**
左側の黒いメニューバーより @エナジー機能>実績入力>エネルギーデータ(物件) にて表示される画面です。
登録されているエネルギー実績値のご確認をお願いいたします。
データ入力(物件) (ID: SCR_10020) と記載されていますが、テナントのエネルギー実績値についてもご確認をお願いいたします。

4. EEGSにアップロード

特定表.xmlをアップロードする方法

@エナジーより出力したXMLファイルをEEGSにアップロードすることにより、EEGS画面にて内容の確認、報告書書式でのPDF化が可能です。

EEGS画面より直接のデータ修正はできません。

修正が必要な場合は、@エナジーのデータを修正しXMLファイルの再出力、再アップロードをお願いいたします。

アップロードするだけでは報告書提出とはなりません。

提出対象のすべてのファイルアップロード完了後に提出手続きが必要となります。

提出手続きなどEEGSの使用方法については、[EEGS操作マニュアル](#)をご確認ください。

また、EEGS全般（操作方法等）に関してのご質問はEEGSヘルプデスクへお願いいたします。

- ① [EEGSポータルサイト](#) の「EEGSへログインをする」より EEGSへログインをしてください。

※ EEGSを利用するにはログインIDが必要となります。
ログインIDをお持ちでない場合は所管省庁へEEGS
利用申請をおこなう必要がございます。
利用申請の方法についてもEEGSポータルサイトに
記載ありますので、ご確認ください。



EEGSポータルサイト

- ② EEGSへログインをする 画面にて
ログインID、パスワードを入力の上、
EEGSへログインをお願いいたします。



EEGSへログインをする

4. EEGSにアップロード

特定表.xmlをアップロードする方法 つづき

- ③ EEGSのメニューバーより
「報告書の提出」を押下します。



EEGS ホーム画面

- ④ 報告書の提出 画面より
「報告書（届出書等）のファイルアップロード」を
押下します。



EEGS 報告書の提出画面

- ⑤ 報告書（届出書等）のファイルアップロード 画面の下部に
あるプルダウンより下記を選択します。

報告書種別：省エネ法定定期報告書（工場等）
ファイル形式：XML

「ファイル選択」ボタンを押下し、@エナジーより出力した
EEGS連携ファイル_特定表.xmlを選択します。

報告書を作成したツール プルダウンより
「日本ファシリティ・ソリューション株式会社」を
選択します。

設定完了後「次へ」ボタンを押下すると、
EEGS連携ファイル_特定表.xmlをアップロードできます。



EEGS 報告書（届出書等）のファイルアップロード画面

※ アップロードしたXMLファイルの特定排出者番号とEEGS
に登録されている特定排出者番号が一致しないとエラーと
なります。

エラーとなった場合は法対応設定ファイルの
【特定表_企業設定】シート 特定排出者コードを修正し
XMLファイルを出力し直してください。



EEGS 報告書（届出書等）のファイルアップロード画面 エラー表示

4. EEGSにアップロード

指定表.xmlをアップロードする方法

※ 特定表.xmlをアップロード後、続けて操作をおこなう場合は
自動的に報告書基本情報 画面へ移動しておりますので、④より開始してください。

※ 指定表.xmlをアップロードするにはEEGSに事業所の登録が必要となります。
事業所の登録については 事業所を追加する方法 をご確認ください。

- ① EEGSのメニューバーより
「報告書の提出」を押下します。



EEGS ホーム画面

- ② 報告書の提出 画面より
「報告書（届出書等）の一覧」を押下します。



EEGS 報告書の提出画面

- ③ 報告書（届出書等）の一覧 画面より
省エネ法定期報告書（工場等）の「詳細」を押下します。



EEGS 報告書（届出書等）の一覧画面

4. EEGSにアップロード

指定表.xmlをアップロードする方法 つづき

- ④ 報告書基本情報 画面の報告書本体にあるプルダウンより下記を選択します。

アップロード様式：指定表

事業者選択：お客さまの事業者

事業所選択：アップロードしようとしている指定表の事業所
ファイル追加：XML

「ファイル選択」ボタンを押下し、@エナジーより出力したEEGS連携ファイル_指定表.xmlを選択します。

設定完了後「行追加」ボタンを押下すると、EEGS連携ファイル_指定表.xmlをアップロードできます。

EEGS 報告書基本情報画面

※ アップロードしたXMLファイルの特定事業者番号とEEGSに登録されている特定排出者番号が一致しないとエラーとなります。

エラーとなった場合は法対応設定ファイルの

【物件設定】シート 指定管理工場番号 または
EEGSに登録されている エネルギー管理指定工場等番号
のご確認をお願いいたします。

EEGS 報告書基本情報画面 エラー表示

アップロードしたXMLファイルを定期報告書書式PDFにする方法

- ① 報告書基本情報 画面の報告書本体 Web編集より本様一括ダウンロード形式選択にてPDFを選択し「PDF作成」を押下すると、PDF作成が開始します。

EEGS 報告書基本情報画面

- ② 「作成済みファイル一覧」ボタンを押下しダウンロードファイル一覧 画面よりPDF作成状況が確認できます。
状況が「作成済」になりますと、定期報告書書式PDFがダウンロードできるようになります。

EEGS ダウンロードファイル一覧画面

4. EEGSにアップロード

事業所を追加する方法

- ① EEGSのメニューバーより
「管理機能」を押下します。



EEGS ホーム画面

- ② 管理機能 画面より
「事業所管理」を押下します。



EEGS 管理機能画面

- ③ 管理機能>事業所管理 画面より
「事業所情報の入力」を押下します。



EEGS 管理機能>事業所管理画面

- ④ 事業所情報詳細登録 画面より
各項目を入力し、上部にある「入力内容を保存」を押下
すると事業所が追加されます。

※ 指定表.xmlをアップロードする際に、
アップロードしたXMLファイルの特定事業者番号と
エネルギー管理指定工場等番号は、一致しなければ
エラーとなります。
登録間違いのないようご注意ください。



EEGS 事業所情報詳細登録画面

4. EEGSにアップロード

アップロードした特定表.xmlの内容を確認する方法

- ① EEGSのメニューバーより
「定期報告書の入力」を押下します。



EEGS ホーム画面

- ② 省エネ法：定期報告書の入力 画面より
「特定表」を押下します。



EEGS 省エネ法：定期報告書の入力画面

- ③ 省エネ法：定期報告書(特定表) 画面より
アップロードした特定表.xmlの内容をご確認いただけます。



EEGS 省エネ法：定期報告書(特定表)画面

アップロードした指定表.xmlの内容を確認する方法

- ① 上部にある「事業所を選択」より確認したい事業所を
プルダウンから選択します。

EEGSのメニューバーより
「定期報告書の入力」を押下します。



EEGS ホーム画面

- ② 省エネ法：定期報告書の入力 画面より
「指定表」を押下します。



EEGS 省エネ法：定期報告書の入力画面

- ③ 省エネ法：定期報告書(指定表) 画面より
アップロードした指定表.xmlの内容をご確認いただけます。



EEGS 省エネ法：定期報告書(指定表)画面